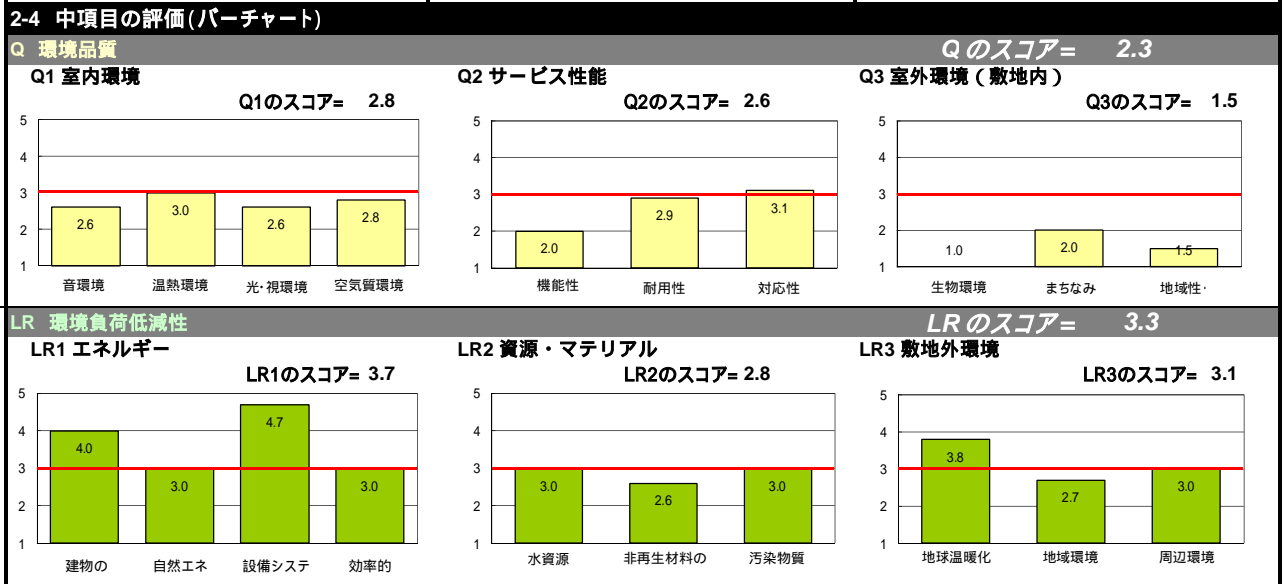
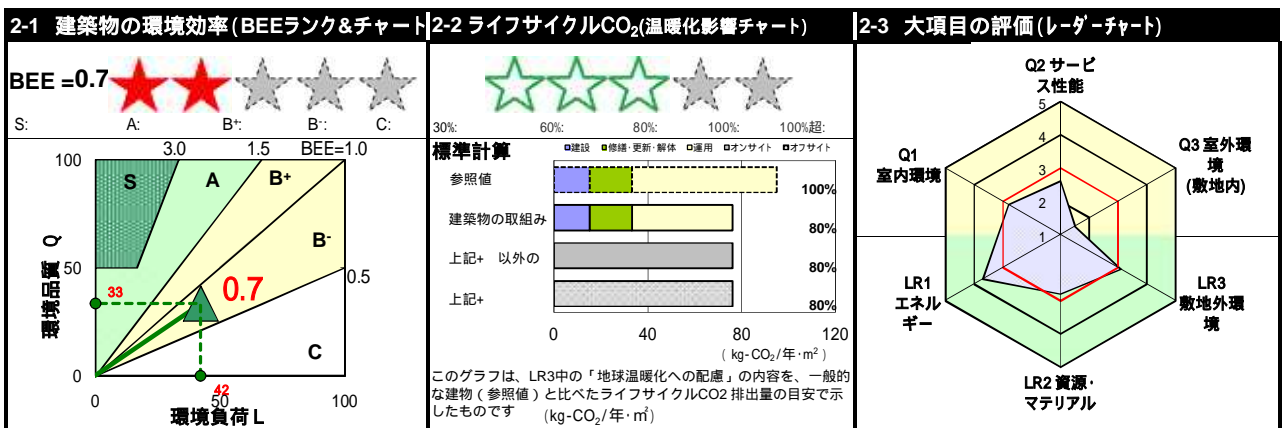


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ニダ精機株式会社 工場	階数	2
建設地	相模原市中央区南橋本四丁目46番15の一部	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	30 人
気候区分		年間使用時間	2,500 時間/年
建物用途	事務所, 工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年10月 竣工	評価の実施日	2013年9月1日
敷地面積	3,047 m <sup>2</sup>	作成者	(株)樹 一級建築士事務所
建築面積	1,619 m <sup>2</sup>	確認日	2013年9月1日
延床面積	2,271 m <sup>2</sup>	確認者	(株)樹 一級建築士事務所

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
空調システム、照明システムの高効率化により、省エネルギー化を図っている。 敷地内に十分な緑地を確保し良好な景観を形成している。	0
<b>Q1 室内環境</b>	<b>Q2 サービス性能</b> 給排水配管に耐用年数の長い材料を使用しており更新必要間隔が長い。 空間の形状について自由度を確保している。
<b>LR1 エネルギー</b> 外皮に断熱材を使用し熱負荷の低減を図っている。 空調システム、照明システムの高効率化を図っている。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 省水型器具を使用している。 主要構造躯体において、SS400、STKR400、BCR295を使用している。
	<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b> 緑地を設けることにより良好な景観を形成している。
	<b>LR3 敷地外環境</b> ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出量の低減を図っている。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
**Q:** Quality (建築物の環境品質)、**L:** Load (建築物の環境負荷)、**LR:** Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、**BEE:** Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される